



平成 27 年 8 月 26 日

各位

会社名 株式会社サンエー
代表者名 代表取締役社長 山岸 喜代志
問合せ先 総務人事統括 取締役 西川 信介
(TEL. 0824-63-5331)

親会社及び主要株主の異動に関するお知らせ

当社の親会社及び主要株主に平成 27 年 8 月 31 日付けで異動が生じることになりましたので、下記にお知らせ致します。

1. 株主の異動に至った経緯

当社の親会社及び主要株主である、株式会社ひろしまイノベーション推進機構（広島県広島市、代表取締役 尾崎清、以下「推進機構」）が運用する投資事業有限責任組合から平成 25 年 4 月に出資を受けて以来、平成 26 年 7 月の追加増資など、当社は推進機構の支援のもとで、地球環境に貢献できる独自の技術を活用した尿素水識別センサーを主要製品とする広島県発のグローバル・ニッチ企業として成長を目指してまいりました。この度、当社の主要取引先でもあるクリヤマ株式会社（大阪市、代表取締役 芦田 敏之以下「クリヤマ」）から当社の株式を取得したい旨の申し入れが推進機構にあり、両社で協議した結果、推進機構はクリヤマに対して、推進機構が保有する当社株式の全部を譲渡することを決定致しました。

2. クリヤマ株式会社が当社を買収することとした理由

クリヤマ株式会社を子会社に持つクリヤマホールディングス株式会社及び同グループ会社は、産業用資材事業において量産機械顧客向け（建設機械、農業機械、商用車等）に多くの部材を供給し高いシェアを持っております。今回、ディーゼル・エンジンで排出される窒素酸化物を浄化する尿素 SCR システムタンクの販売を一層強化することを目的に、その中核高機能部材として位置付けているセンサー及びモジュール等を製造販売している当社を買収することで更なる事業の強化ができると判断したとのことです。

3. 当社とクリヤマの今後の協業について

当社は元々同社と協業しながら国内の建設機械、農業機械メーカーへ製品を納入しており、お互い友好的な取引関係にあります。当社の技術力とクリヤマの国内やグローバルに展開す

る強力な販売ネットワークが融合すれば更なる発展が可能と考えられます。今後排ガス規制が段階的に強化され、欧州、北米、日本そして成長市場であるアジアの発展途上国市場で一層の需要拡大が見込まれることから、両社がより緊密に協力することで建設機械、農業機械、商用車、普通乗用車等の業界へ深耕を図ることが期待できます。

4. クリヤマの概要

(1) 名称	クリヤマ株式会社		
(2) 所在地	大阪市淀川区西中島1丁目12番4号		
(3) 代表者名	代表取締役社長 芦田 敏之		
(4) 事業内容	ゴム・合成樹脂製品を主体にした産業用、建設用、スポーツ施設用資材の製造・販売・施工		
(5) 資本金	310百万円		
(6) 設立年月日	平成24年2月		
(7) 大株主及び持株比率	クリヤマホールディングス株式会社(東証二部上場) 100%		
(8) クリヤマホールディングスの3年間の経営成績及び財政状態(連結) 参考			
	平成24年12月	平成25年12月	平成26年12月
売上高(百万円)	33,159	35,921	40,047
経常利益(百万円)	2,026	2,385	2,724
当期純利益(百万円)	1,287	1,562	1,754
1株当たり純資産(円)	1,112.60	1,435.77	1,719.52
1株当たり純利益(円)	119.88	145.47	163.35

5. 異動後の株主構成

異動後の株式構成	<ul style="list-style-type: none"> ・クリヤマ株式会社 73,334 株 (議決権の数：73,334 個) (議決権所有割合：97.6%) ・その他個人株主 1,800 株 (議決権の数：1,800 個) (議決権所有割合：2.4%)
----------	--

6. 異動予定年月日

平成 27 年 8 月 31 日

以上